小中一貫校 南アルプス市立櫛形中学校「学校だより」第17号
2026. 10. 1（木）

あ や め

文責：生徒指導主事　渡邉　英輝

感動と笑顔にあふれた紫翠祭





９月25日に紫翠祭文化部門、27日には体育部門が開催され、おかげさまで全日程を無事に終了いたしました。ご来校いただきました多くの保護者の皆様、温かいご声援を誠にありがとうございました。皆様に見守られ、生徒たちも大変心強かったことと思います。

今年度の文化部門は、暑さ対策を考慮して初めて桃源文化ホールでの開催となりましたが、ホールならではの素晴らしい音響のなか、心に響く合唱や発表を届けることができました。また体育部門では、今年度から新たに取り入れた種目や教員リレーなどがあり、会場全体が笑顔と熱気に包まれました。

体育部門の終了後、教室へ戻る生徒たちが「あーあ、もう終わりかぁ」「本当に楽しかったね！」と笑顔で語り合う姿を目にしました。その言葉を聞いた瞬間、胸が熱くなると同時に、今日までの生徒・教職員で取り組んできた準備の苦労がすべて報われたと感じております。

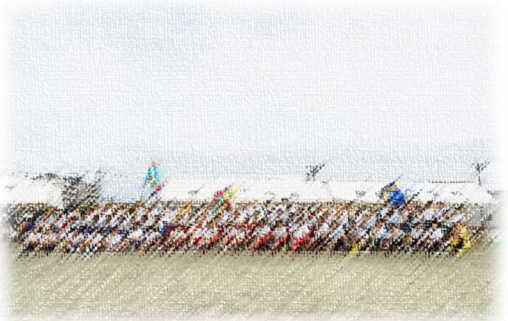
生徒たちには、この紫翠祭での経験や成長を糧に、これからの学校生活をより実り豊かなものにしていってほしいと願っています。













学年生徒会企画「空き缶モザイクアート」ご協力のお礼



　学園祭に向けて、学年生徒会では空き缶を使用した「モザイクアート」の制作を行いました。
　保護者の皆様におかれましては、空き缶の回収に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様から集められた一つひとつの缶が組み合わさることで、生徒たちの思いがこもった素晴らしい作品を作り上げることができました。
　ご家庭での温かいご支援とご協力に、深く感謝申し上げます。

10月の生活目標

日常の取り組みを見直し、正しい学習習慣を確立しよう！
対外試合の結果を反省し、今後の目標・課題を見つけよう！
環境美化のための清掃活動を徹底しよう！

　学園祭をやり遂げ、心身ともに一成長した皆さん。いよいよ実りの秋、10月を迎えます。行事の盛り上がりから気持ちを切り替え、落ち着いて日々の学校生活と向き合う大切な時期です。

　今月の過ごし方について、意識してほしいポイントを３つ伝えます。

1. 気持ちと身なりを整え節度ある行動を

　10月16日（金）までは冬服への衣替え移行期間です（完全実施は10月19日から）。服装は、皆さんの「心」の表れでもあります。落ち着いた環境で日々の授業や学習に集中できるよう、一人ひとりが礼儀正しい態度と規律ある行動を意識しましょう。

2. 落ち着いた生活リズムと、お互いを思いやる関係づくり

　大きな行事が終わった後は、気が緩んで生活や学習のリズムが乱れがちです。また、友達との関わりの中で悩みや不安を感じることもあるかもしれません。一人で抱え込まず、いつでも先生や周りの人に相談してください。自分自身の学習習慣を見直すとともに、クラスや部活の仲間と互いに支え合える温かい関係を築いていきましょう。

3. 部活動と学校生活の両立（下校時間の遵守）

　新人大会が近づき、部活動の練習にも熱が入る時期ですが、決まった下校時間をしっかり守ることも大切なルールです。１０月から下校時刻が17:10になると、より時間を意識した行動が必要となります。計画的に練習に取り組み、学習や睡眠の時間を確保して、心身ともに万全の状態で大会や日々の生活に臨みましょう。



　行事で得た成長を自信に変え、学習・部活・日常生活のすべてにおいて「一歩深まる秋」にしていきましょう！